

学校においては様々な工夫を凝らし、特色ある教育活動に もなくない。 でもました。 市内どの学校でも子どもたちの元気な まがたと成長する様子が数多く見られています。

様々な活動の中では、児童生徒同士の関わる機会は多くなるため、お互いの立場や考えを受け止め、相手を傷つけることなく、自己決定をして、誰もが安心して学校生活を過ごせる環境を整えることが大切です。

本市では、5月、11月を「いじめ防止強化月間」と位置付け、学校、家庭、地域が一体となったいじめ防止の取組を進めています。いじめの早期発見、早期対応に向けて、学校、家庭、地域の大人が、登下校の見守り等を継続しながら、子どもたちと挨拶を通して顔の見える関係を築くことが大切と捉えておりますので、我々大人が目頃から子どもたちとの挨拶や会話を大切にし、子どもたち一人ひとりが、安心して学校生活を過ごせる環境を共に築いていきましょう。



や和7年4月28日 会和7年4月28日 はがみはらしきょういくいいんかい きょういくちょう すずきひでゆき 相模原市教育委員会 教育長 鈴木英之